

2025年度 「クレジットに関する消費者向けアンケート」 結果報告書

2025年11月

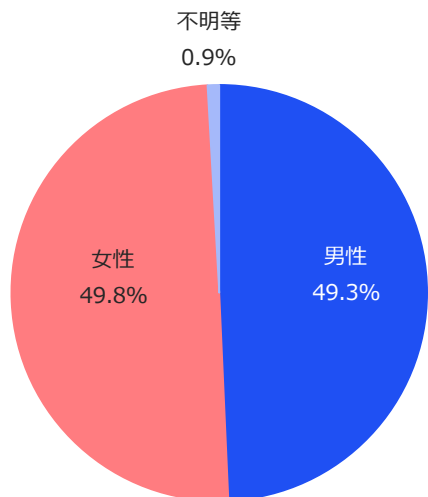


調査概要

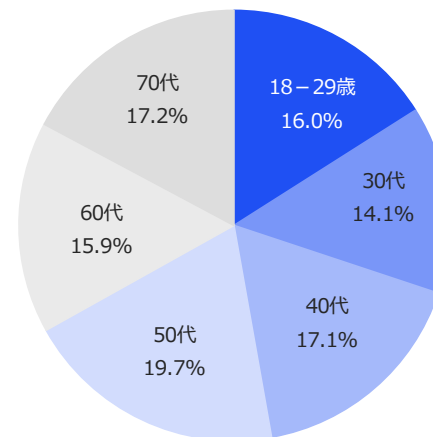
調査目的	本調査では、一般の方々のクレジットカード利用に関する意識や知識、またその実態を具体的に把握し、今後の活動をより効果的に進めるための基礎情報とすることを目的としています。								
調査エリア	全国47都道府県								
調査対象者	男女18～79歳								
サンプルサイズ ・割付	サンプルサイズ：5,000名 ※性年代別の人口構成比に近づける形で回収（出典：総務省統計局「人口推計の7月度」） ※「不明等」の回答数を、設定した男女の目標数から均等に差し引く形で対応								
	【目標】	18歳-19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
	男性	60	352	361	434	495	391	398	2,491
	女性	57	331	343	422	489	404	462	2,509
	男女計	117	683	705	856	984	795	861	5,000
	【実績】	18歳-19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
	男性	56	346	356	430	493	389	396	2,466
	女性	54	326	339	418	487	403	462	2,489
	不明等	7	11	9	8	4	3	3	45
	男女・不明等計	117	683	704	856	984	795	861	5,000
実査期間	2025年9月5日（金）～2025年9月8日（月）								
調査手法	クロス・マーケティングモニターへのインターネット定量調査								
調査機関	株式会社クロス・マーケティング								

回答者プロフィール (n=5,000)

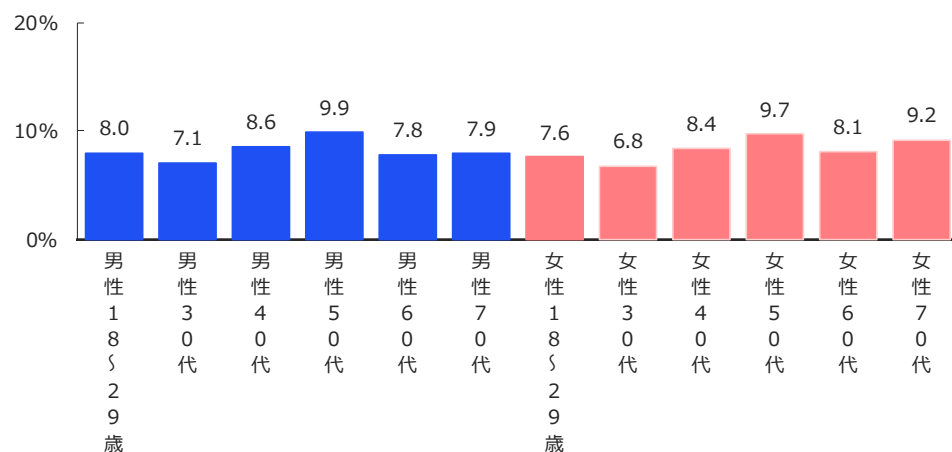
■性別



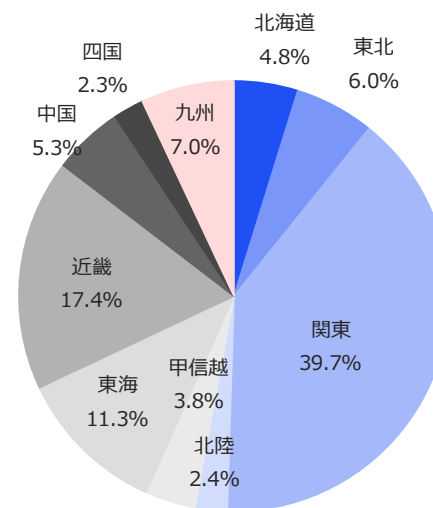
■年代



■性年代



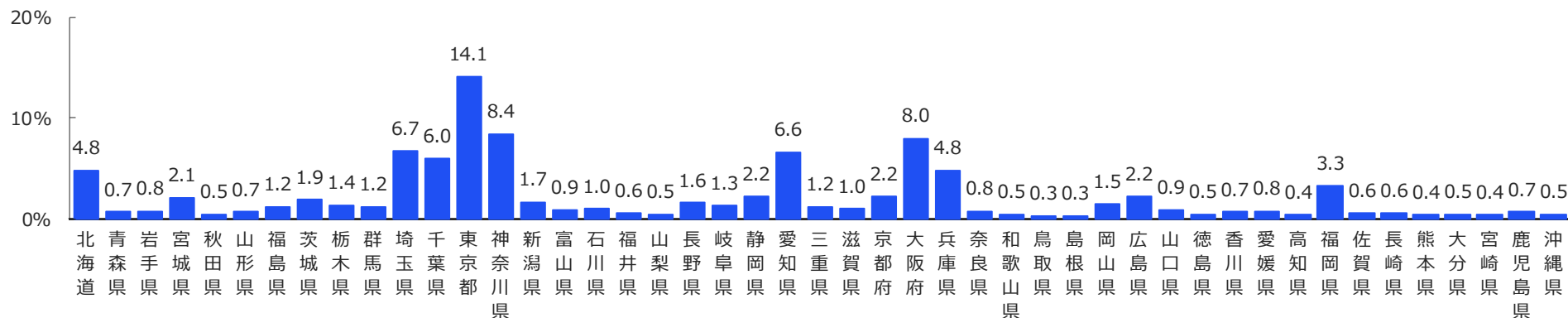
■エリア



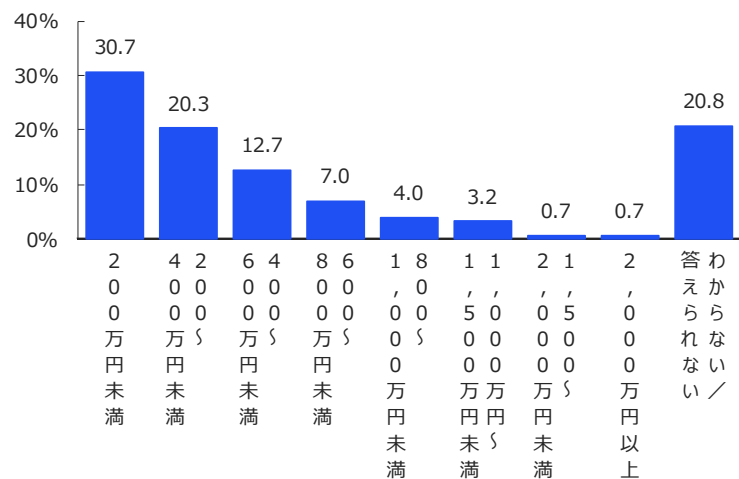
SC1 あなたの性別をお知らせください。(SA) SC2 あなたの年齢をお知らせください。(NU) SC3 あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。(SA)

回答者プロフィール (n=5,000)

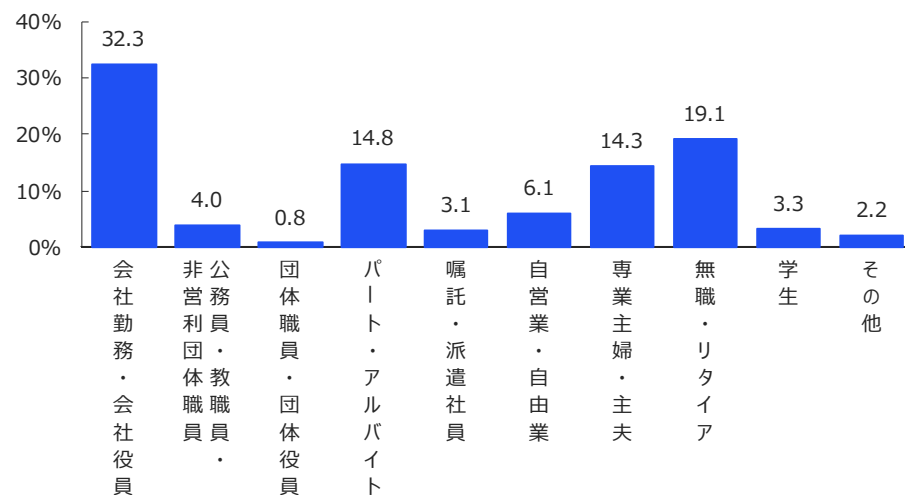
■居住地



■個人年収



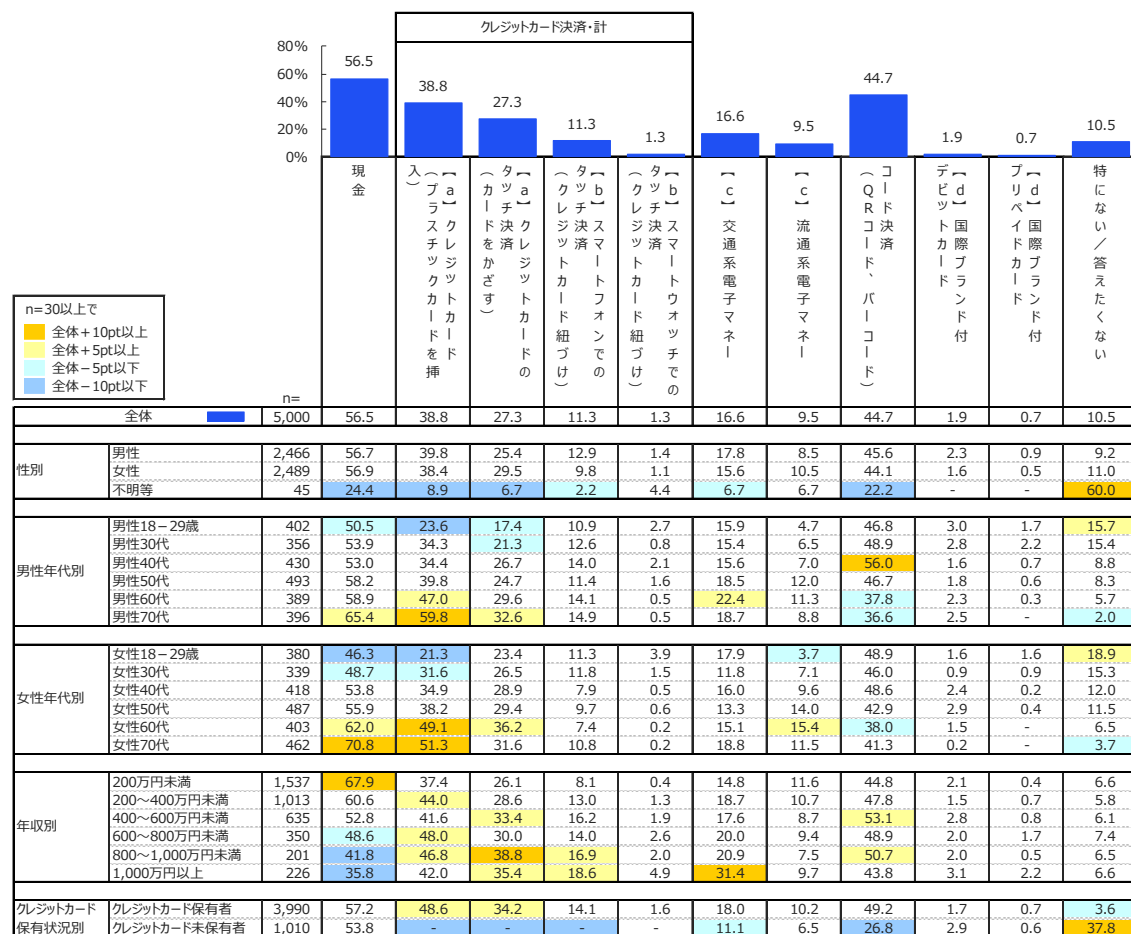
■職業



SC3 あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。(SA) SC5 あなたの個人年収をお知らせください。(SA) SC6 あなたの職業をお知らせください。(SA)

よく利用している支払い手段（3つまで）

- 男女70代はクレジットカード利用率が最も高く（男性74.7%、女性70.3%）、「クレジットカード決済・計」も全体（60.8%）を10pt以上上回る水準である。
- 年収200万円未満は「現金」が67.9%と最多だが、年収に比例して「クレジットカード決済・計」の利用が増加、1,000万円以上では75.7%に達する。
- クレジットカード未保有者は「コード決済」が26.8%と、クレジットカード保有者（49.2%）と比較して22.4pt下回る結果である。

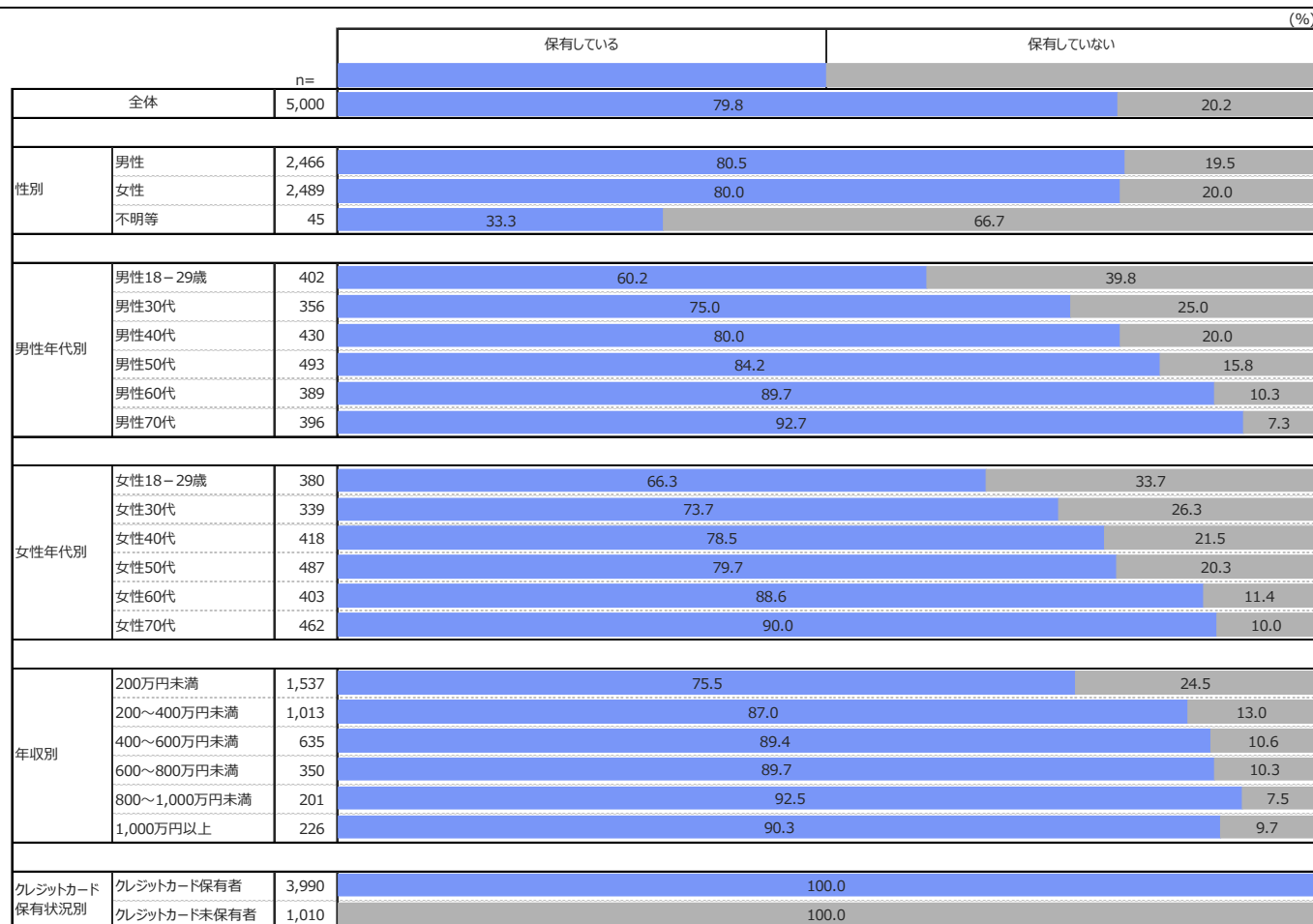


(a) クレジットカード	(b) クレジットカード決済・計	平均回答数
55.5	12.2	24.1
55.2	14.0	24.6
56.6	10.6	23.9
13.3	6.7	13.3
36.3	12.7	19.2
48.6	13.2	20.2
53.3	15.6	20.7
53.5	12.6	28.4
65.3	14.7	31.1
74.7	15.4	27.0
37.1	14.7	20.0
48.4	13.0	17.4
54.3	8.1	23.2
57.3	9.9	24.6
67.5	7.7	26.8
70.3	11.0	29.0
53.0	8.5	24.2
61.8	14.2	26.9
64.4	17.2	24.3
65.7	15.7	28.0
67.7	17.9	25.4
64.2	23.5	37.2
69.6	15.3	26.1
-	-	16.1
-	-	3.4
-	-	76.2
-	-	-
-	-	1.0

Q1 あなたがよく利用している支払手段についてお聞きます。あてはまるものを最大3つまでお選びください。(MA)

クレジットカードの保有有無

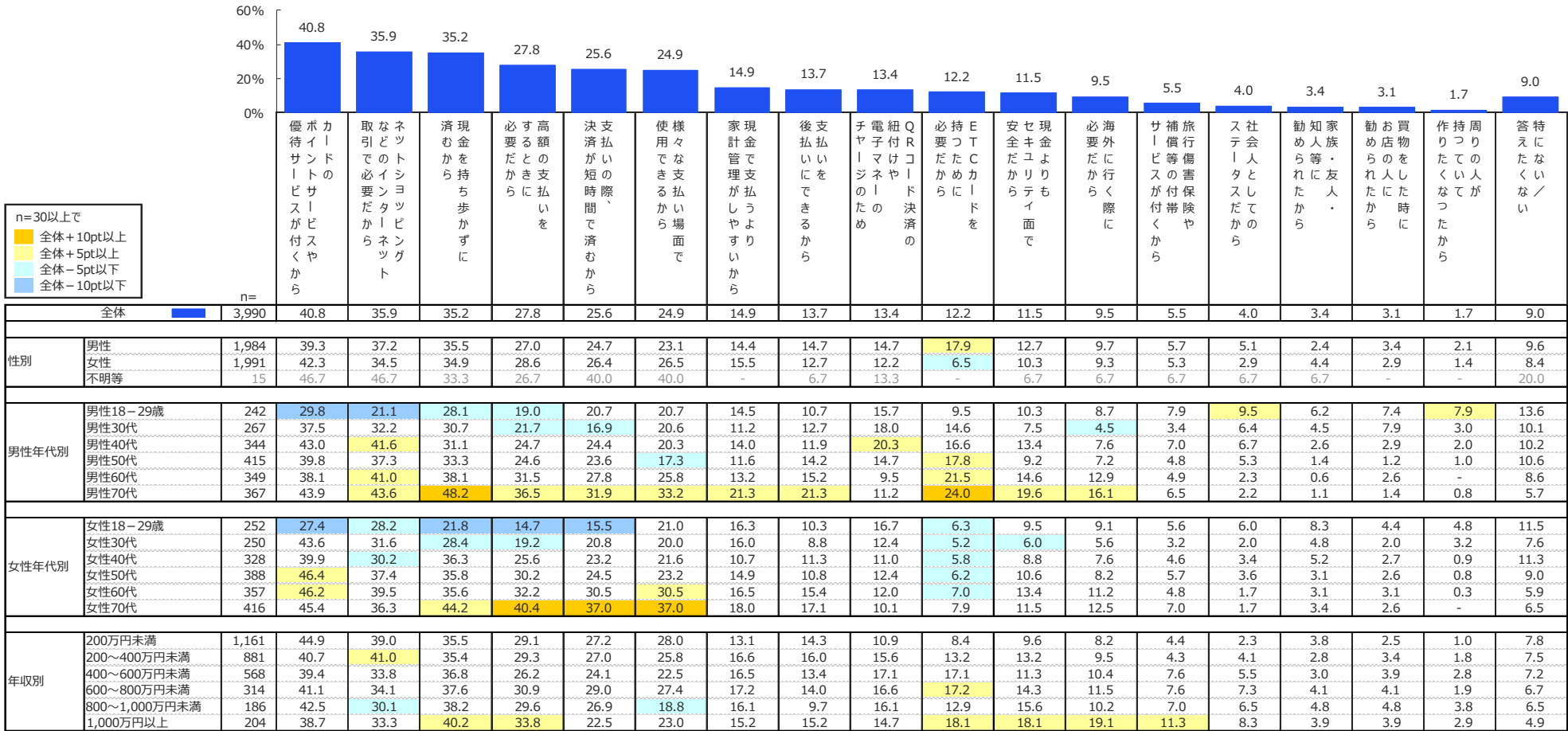
- 全体のクレジットカード保有率は79.8%で、性別による保有率の差は僅かである（男性80.5%、女性80.0%）。
- 18-29歳で最も低く（男性60.2%、女性66.3%）、年代上昇に比例して高まり70代では男女共に90%を超える。
- 年収別では、200万円未満の75.5%から年収が上がるほど保有率も高くなる傾向にあり、800万円以上では9割を超える。



Q2 あなたはクレジットカードを現在保有していますか。あてはまるものをお選びください。(SA)

クレジットカードを持っている理由

- クレジットカードの保有理由は「ポイントサービス」(40.8%)が最多で、「ネットショッピングでの必要性」(35.9%)、「現金不要」(35.2%)が続く。
- 男性70代は「現金を持ち歩かずに済む」(48.2%)と「ETCカード」(24.0%)の2項目が、全体平均をそれぞれ10pt以上上回る。
- 女性70代は「高額を支払い」(40.4%)と「決済が短時間」「様々な支払い場面」(37.0%)が、全体に比べ10pt以上高く、男性70代と傾向が異なる。

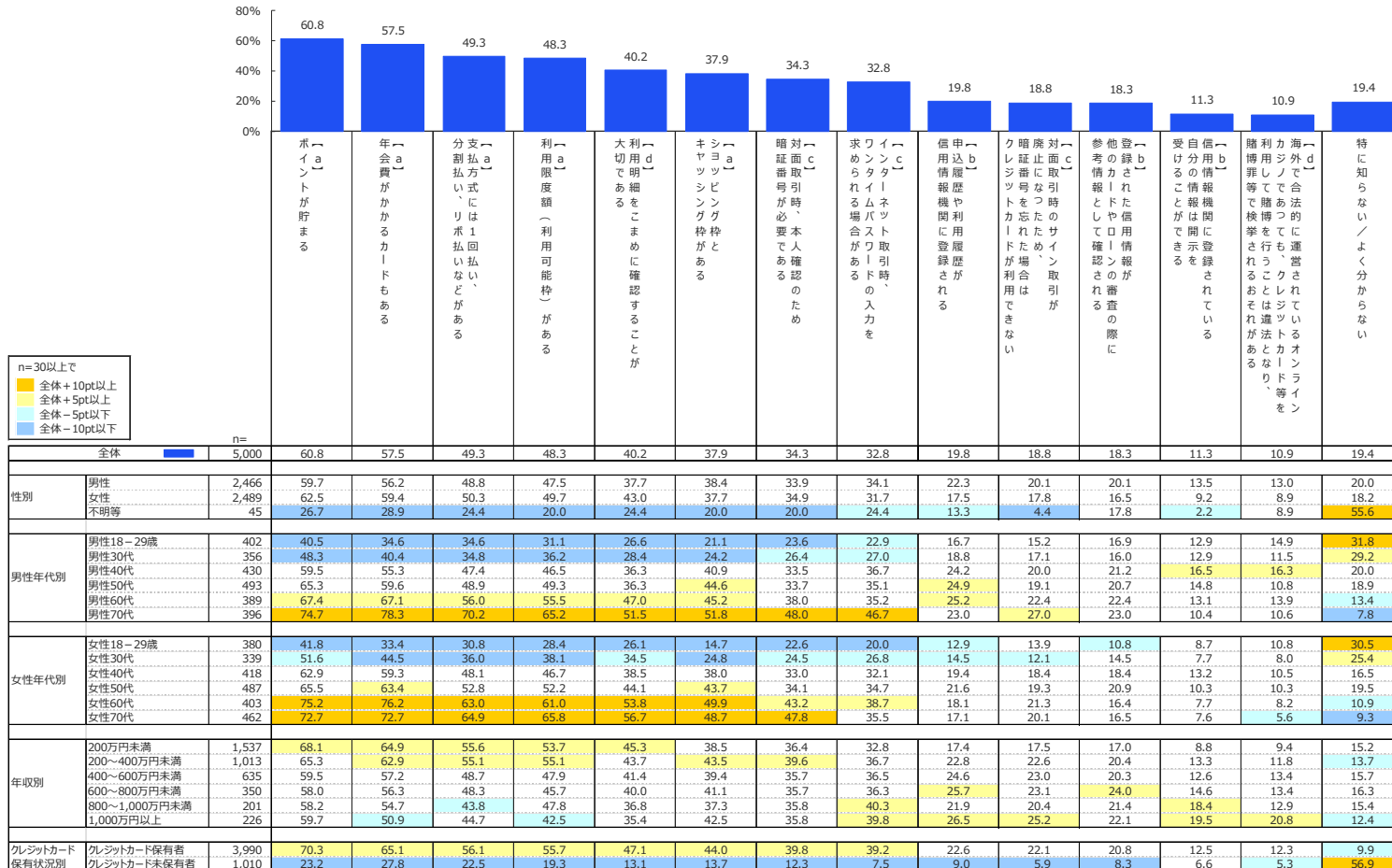


※n=30未満は参考値のため灰色。 ※全体の値を基準に降順並び替え

Q4 クレジットカードを持っている理由について、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)【クレジットカード保有者ベース】

クレジットカードの機能や利用について知っていること

- 「ポイントが貯まる」など、「基本的な仕組み・サービスに関する知識」は高い一方、「セキュリティに関する知識」（46.7%）や信用関連の知識は約2割。
- 年代別にみると、高齢層ほど全体的に知識量が多く、平均回答数も他の年代を上回る。
- 「対面取引時のサイン取引が廃止になったため、暗証番号を忘れた場合はクレジットカードが利用できない」は、クレジットカード保有者でさえ22.1%と低い。



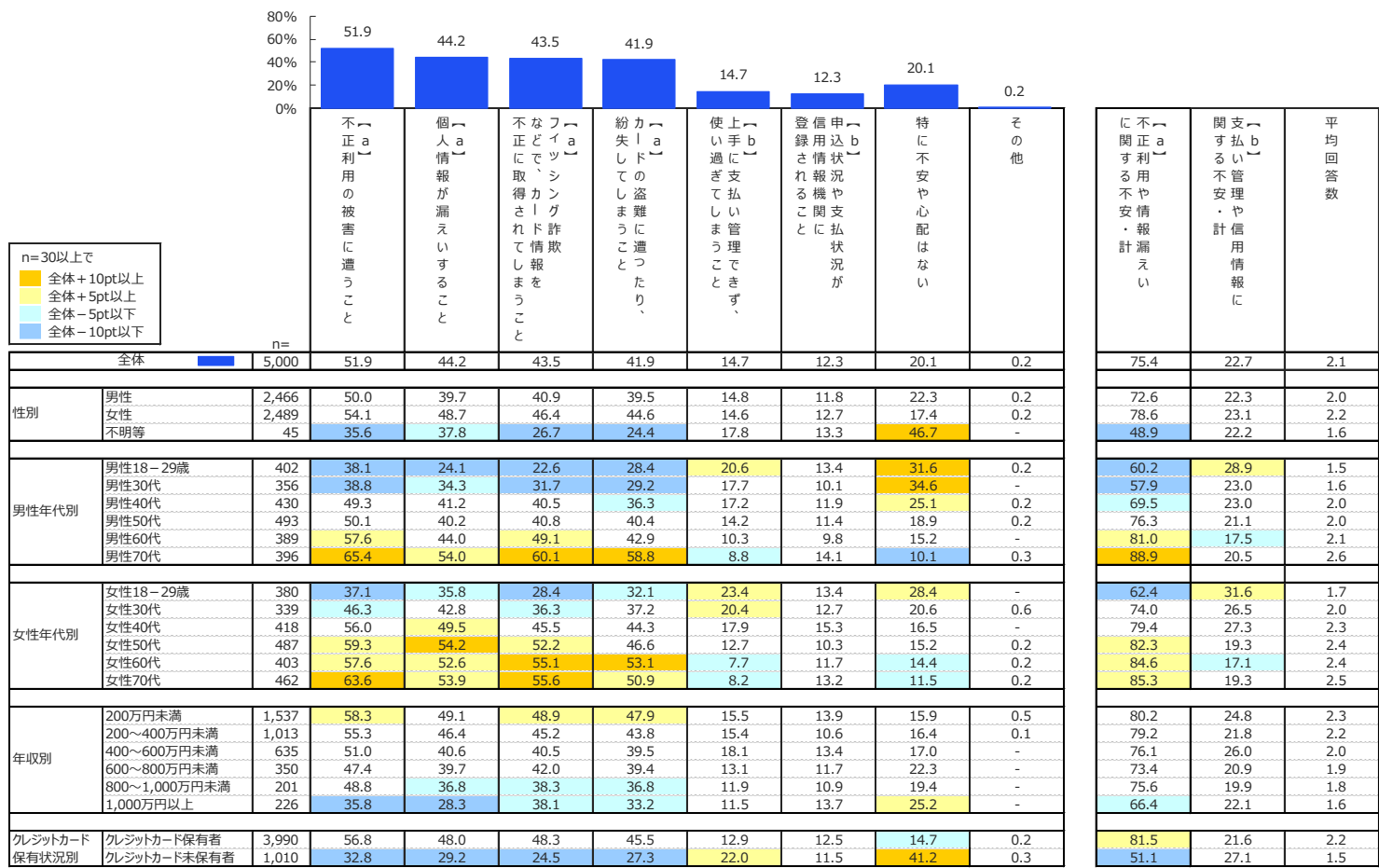
項目	全体	男性	女性	男性年代別	女性年代別	年収別	クレジットカード保有状況別
基本的な仕組み・サービスに関する知識	74.9	74.4	76.2	59.0	56.8	81.7	84.2
信用情報に関する知識	28.7	31.7	25.7	25.6	20.8	32.6	32.3
セキュリティに関する知識	46.7	47.1	46.6	35.6	33.9	47.3	54.4
リスク・注意事項に関する知識	42.6	40.3	45.1	32.3	31.3	47.3	49.5
平均回答数	4.4	4.5	4.4	3.1	2.8	4.7	5.1

※全体の値を基準に降順並び替え

Q5 クレジットカードの機能や利用について、知っていることをすべてお選びください。(MA)

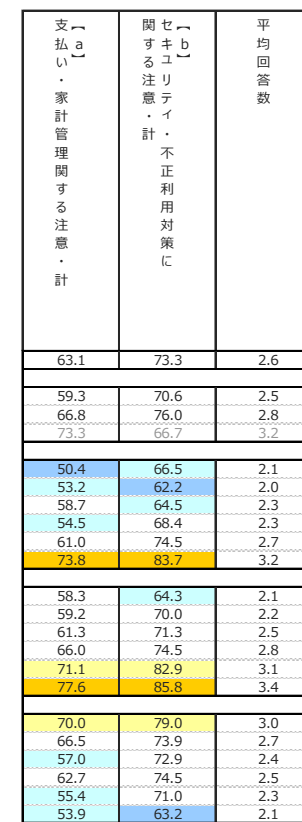
クレジットカードについて不安や心配なこと

- 不安・心配の上位は「不正利用」(51.9%)、「個人情報漏えい」(44.2%)、「フィッシング詐欺」(43.5%)とセキュリティ関連が占める。
- 若年層は不安が少なく(男性18-29歳:平均1.5個)、年代が上がるほど増加。70代は男女共に「不正利用」が60%以上と特に高い。
- クレジットカード保有者は「不正利用や情報漏えいに関する不安・計」が81.5%の一方、未保有者は51.1%に留まり、不安意識の差は30.4ptと大きい。



Q6 クレジットカードについて、不安・心配に思っていることをすべてお選びください。(MA)

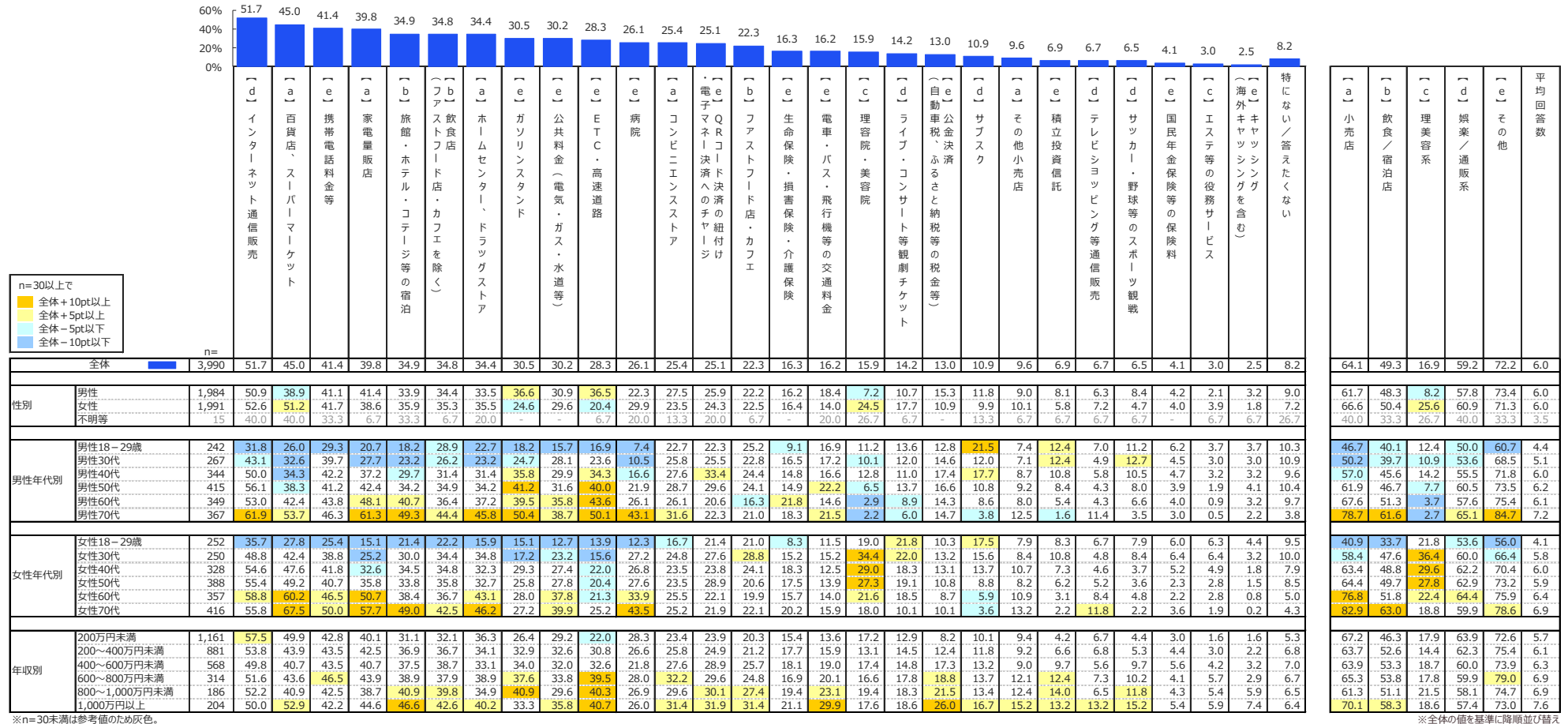
- 最も多い注意点は「利用明細の確認」（52.6%）で、特に女性70代は71.4%と全体を18.8pt上回り、年代が高いほど高い傾向である。
- 男女共に70代は「支払い・家計管理」（男性73.8%、女性77.6%）と「セキュリティ対策」（男性83.7%、女性85.8%）の実行率が最も高い。
- 年収別では200万円未満が「利用明細の確認」で62.6%と最も高く、「支払い・家計管理に関する注意・計」（70.0%）も全体を上回る。



C

クレジットカードの主な利用場所

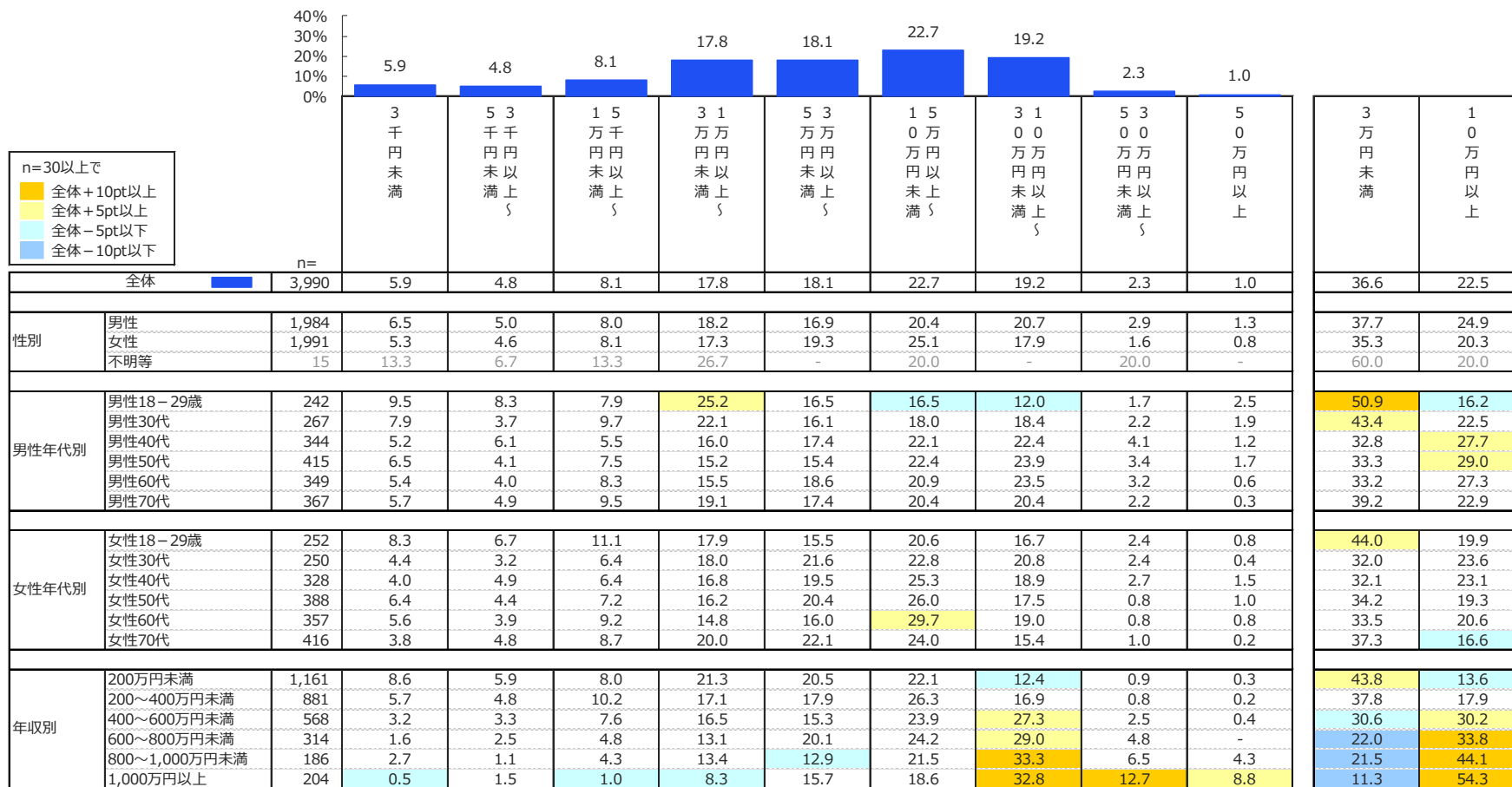
- 主な利用場所は「インターネット通販」(51.7%)が最多で、「百貨店・スーパーマーケット」(45.0%)、「携帯電話料金等」(41.4%)が続く。
- 70代は「小売店・計」(男性78.7%,女性82.9%)や「飲食/宿泊店・計」での利用が際立ち、女性30~50代は「理容院・美容院」の利用が高い。
- 年収1,000万円以上は「小売店・計」(70.1%)、「飲食/宿泊店・計」(58.3%)からも分かるように、多くの項目で利用率が最も高い傾向にある。



Q9 クレジットカードを主にどこで利用していますか。あてはまる場所をすべてお選びください。(MA)【クレジットカード保有者ベース】

クレジットカード月額平均利用額

- 月額平均利用額は「5～10万円未満」（22.7%）が最多で、「10～30万円未満」、「3～5万円未満」が続き、保有者の約8割は10万円未満である。
- 年収200万円未満は利用額が低い傾向にあり、「3万円未満」の合計が43.8%と4割を超え、全体の36.6%を上回る。
- 一方で、年収1,000万円以上は利用額が高額で、「10万円以上」の合計が54.3%と半数を超え、全体（22.5%）を大きく上回る。

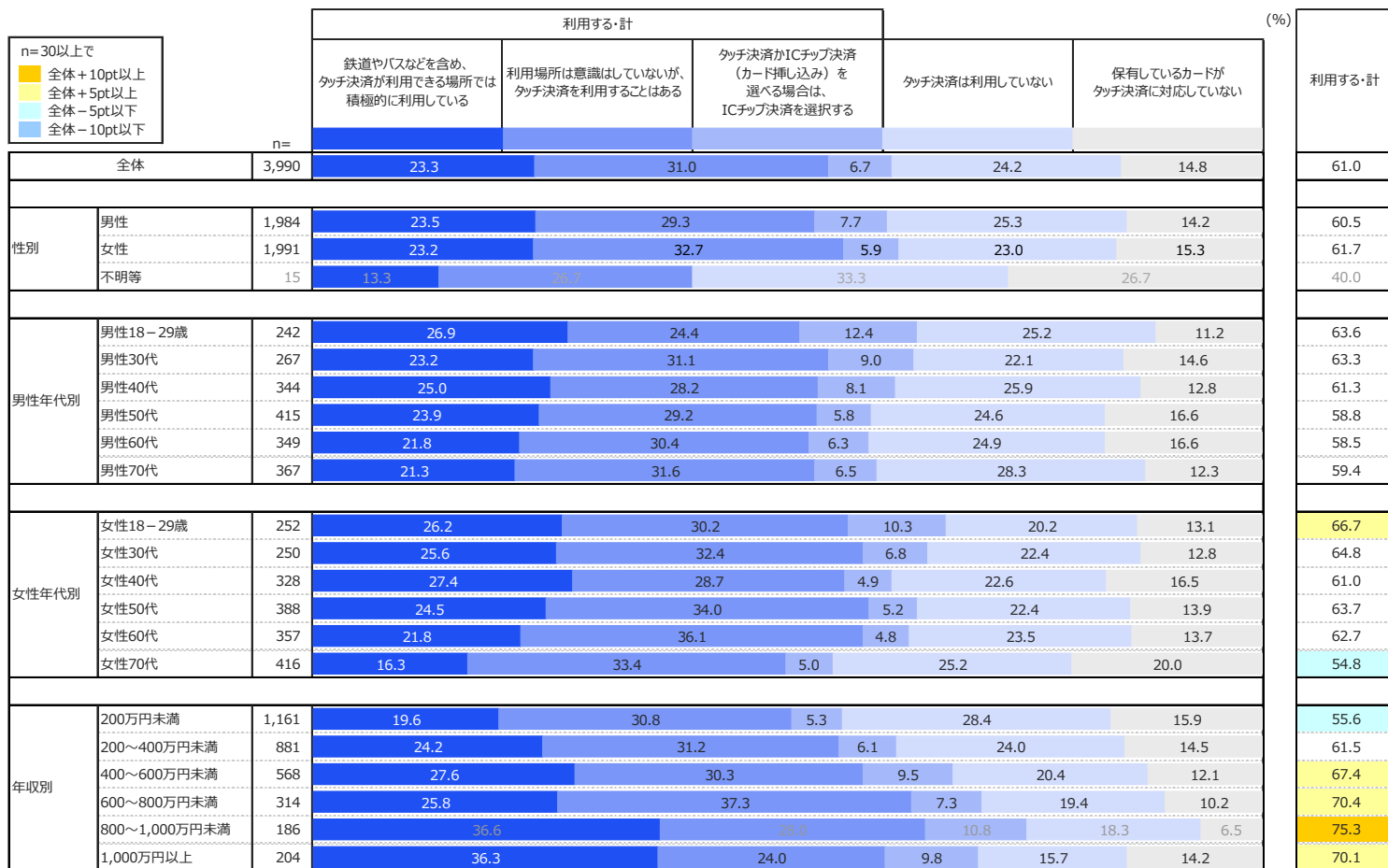


※n=30未満は参考値のため灰色。

Q10 あなたのクレジットカードの月額平均利用額について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)【クレジットカード保有者ベース】

クレジットカードのタッチ決済の利用有無について

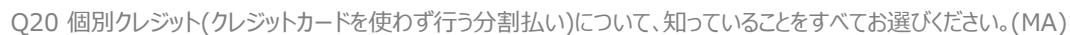
- 全体の61.0%が、タッチ決済を「利用する・計」と回答。
- 年代別では女性18-29歳の利用率が66.7%と最も高く、特に「積極的に利用している」が26.2%と、全体（23.3%）を上回る。
- 「利用する・計」は、年収に比例して高まる傾向にあり、200万円未満（55.6%）と800～1,000万円未満（75.3%）では19.7ptの差がある。



※n=30未満は参考値のため灰色。

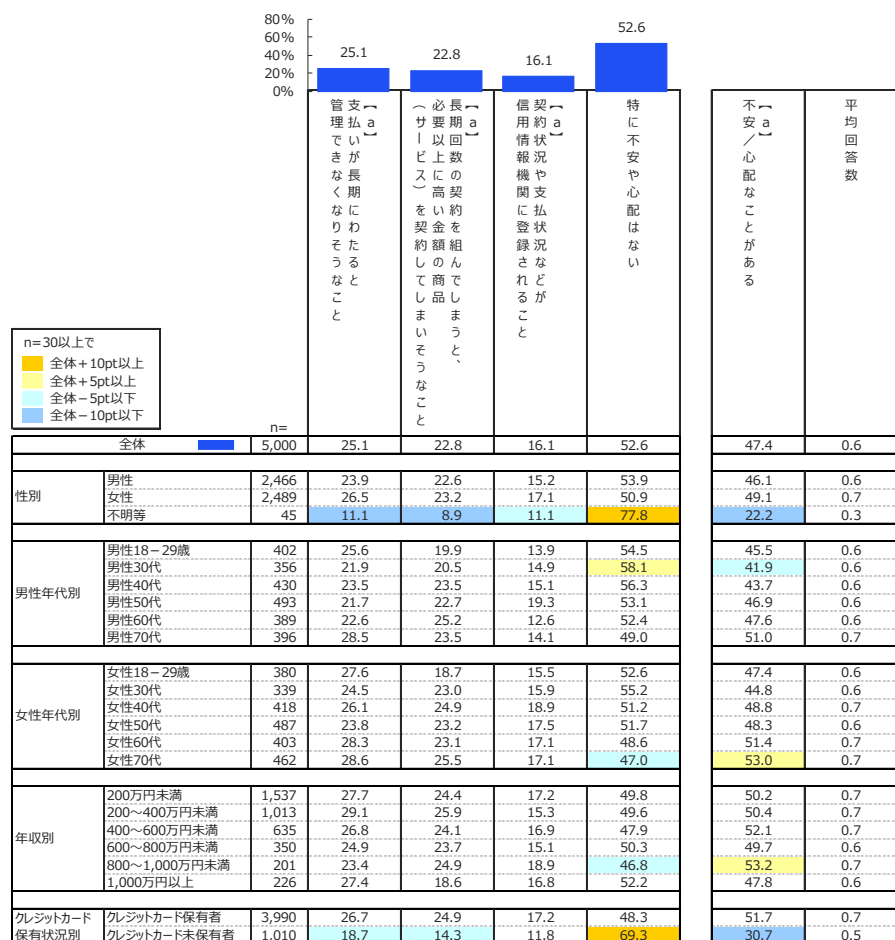
Q11 クレジットカードのタッチ決済の利用状況について、最もあてはまるものをお選びください。(SA)【クレジットカード保有者ベース】

- 個別クレジットの認知度は極めて低く、全体の64.4%が「いずれも知らない（何を指すか分からない）」と回答している。
- 平均回答数は年収に比例して増加傾向にある。また男性は年代が上がると増えるが、女性は全年代で低い水準に留まる。
- クレジットカード保有者でも「いずれも知らない」が58.9%と回答しており、未保有者については86.0%と、知識の差が顕著であるとともに、いずれも認知が低い傾向。



個別クレジットについて不安や心配なこと

- 全体では「特に不安や心配はない」が52.6%と半数を超える。不安点の上位は「支払いの管理」（25.1%）、「高額契約への懸念」（22.8%）である。
- 不安を抱える層は年代が上がるほど増加する傾向があり、男女共に70代（男性51.0%、女性53.0%）が最も不安を感じている。
- クレジットカード保有状況別に「特に不安や心配はない」をみると、保有者（48.3%）と未保有者（69.3%）で、不安の差が極めて大きい。



Q21 個別クレジットについて不安や心配なことがあれば、あてはまるものをすべてお選びください。(MA)